令和7年度　厚生労働省委託事業　がん総合相談に携わる者に対する研修事業

がんサポートグループ企画・運営者のための研修会

『がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針』では、がん相談支援センターに「がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための患者サロン等の場を設けること」が必須とされ、各施設で取り組みが進められています。

医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループや患者サロンの定期的な開催、患者会活動に対する支援、あるいはピアサポーターが中心となり運営されるプログラムなど、すでに様々な取り組みが行われています。

本研修は、がんに関連するサポートグループを運営するための基本的な知識や技術を、講義や動画・ロールプレイを通して実践的に学習します。またグループワークでは、各施設のサポートグループの課題を共有し、解決策を検討します。がん患者と家族が自分らしく暮らせるための効果的なサポートグループの企画・運営をめざしましょう。

日時　2025年 10月26日(日) 10:00～17:00

会場　ハイブリッド開催
会場: APイノゲート大阪(JR大阪駅直結)
WEB: Zoom Meetingを使用

対象　がん診療連携拠点病院等でがん相談支援に携わる医療者
看護師、MSW、心理職、医師、薬剤師等
※1日を通して参加できる方および事前・事後のアンケートを提出できる方

定員　60名 WEB＆対面 合計

参加費　無料

申込　WEB上でお申込みください。
https://ws.formzu.net/dist/S82236921/
申込締切：2025年9月10日(水)17:00

★現地会場で一緒に学びませんか★

- 現地で受講させていただきましたが、今回のグループワークの内容はオンラインでは得られないLIVE感が感じられました。
- 対面で仲間作りが出来ました

【受講者の声(2025年2月 研修後アンケートより】

がんサロンのようなロールプレイ体験、講師や参加者と直接交流ができるのは現地ならでは！
現地会場でお待ちしています！

令和7年度　厚生労働省委託事業　がん総合相談に携わる者に対する研修事業
がんサポートグループ企画運営者のための研修会

現地会場

APイノゲート大阪（JR大阪駅西口直結）
〒530-0001　大阪府大阪市北区梅田3-2-123　イノゲート大阪 11F

＜交通アクセス＞
JR「大阪駅」新しい改札口 《西口》直結：およそ50m　直通エレベーターで11階へ

会場へのアクセス方法

研修前～当日までのプログラム

評価編 （研修前　9/19～10/13）	• 事前評価アンケート～自施設の取り組みの振り返りのアンケート （受講者について、自施設のサポートグループについて、自施設のサポートグループの評価、評価の感想）
講義編 （10/26　10～12時）	• がん患者の心理社会的支援 • がんサポートグループとは • がんサポートグループの方法：形態や目的 • ファシリテーションの基本スキル • 多様なニーズへの対応（起こり得る事例） • 動画で学ぶピアサポーターとの協働
実践編 （10/26　13～17時）	• 基本的なコミュニケーションスキル • 動画で学ぶファシリテーションの実際 • ロールプレイ（ファシリテーター体験） • 企画・運営に関するグループワーク
終了後アンケート （研修後 10/26～11/9）	• 振り返りのアンケート

↑動画で学ぶ
ピア・サポーターとの協働

↑動画で学ぶファシリテーションの実際

※（1）事前評価アンケート（評価編）の提出、（2）当日の講義編・実践編への出席、（3）研修後の事後評価アンケートの提出の3点が確認できた方へ後日修了証を発行いたします。

10月の参加が難しい方もチャンスあり！
同じプログラムの研修を2026年2月にも開催予定です。

日時：2026年2月7日（土）10：00～17：00
形式：ハイブリッド開催　　**現地会場**：AP東京八重洲（東京駅から徒歩7分）
申込期間(予定)：2025年12月～2026年1月初めまで
※プログラムは 2025年10月26日実施のものと同内容です。

【問い合わせ先】
厚生労働省委託事業　がん総合相談に携わる者に対する研修事業
日本サイコオンコロジー学会 委託事業事務局
TEL:04-7134-6986　✉：info@peer-spt.org　HP:https://www.peer-spt.org/